

エコアクション21

環境活動レポート

令和6年度

(運用期間: 令和6年6月～令和7年5月)



令和7年8月20日



株式会社 葦山工業

目 次

1) 環境方針	P-3
2) 組織の概要	P-4
3) 実施体制図及び権限と役割	P-5
4) 環境目標	P-6
5) 環境目標と実績	P-7
6) 主要な環境活動と評価	P-7
7) 環境推進運用計画書	P-11
8) 環境関連法規の取りまとめと評価	P-12

環 境 方 針

基本理念

株式会社 葦山工業は田方平野、狩野川等自然環境優美な伊豆半島北部に位置し、地球に与える環境負荷を再認識し、経営理念「顧客の要求する品質とサービスの提供および自然・環境・地域社会と調和しつつ社会に貢献する」を実行していく中で環境保全に取り組んでいきます。

これを実現すべく、法規制を順守することはもちろん、環境負荷を低減する為に、社員一丸となって環境維持・保全に努めます。



基本方針

- 1) 事業活動に関わる環境負荷の低減
環境負荷低減のため、省エネルギー・省資源・水資源の節約及び二酸化炭素排出量・廃棄物等搬出量の低減、又、3R「リデュース・リユース・マテリアルリサイクル」を推進します。
- 2) 環境関連の法律・条令等の順守
環境関連の法律・条令及び組織が同意するその他の要求事項を順守し、環境保全活動を実行します。
- 3) 環境マネジメントシステムの継続と改善
環境に配慮した目的・目標を定めこれらを定期的に見直し、環境マネジメントシステムの継続と改善を推進し、環境保全活動を行います。
- 4) グリーン購入の推進
事務用品及び土木工事購入資材等のグリーン購入の推進を図ります。
- 5) 地域から信頼される企業活動の推進
地域社会の一員として土木工事に関連する活動範囲において、社会、住民とのコミュニケーションを図り、地域環境との共生を図ります。
- 6) 環境方針の周知と公開
環境方針を社員全員に周知する（環境方針カードの携帯）と共に、購入先・協業会社等利害関係者又一般の人にもいつでも公表出来るように維持します。

制定日 2010年7月29日

改定日 2020年6月1日

株式会社 葦山工業

代表取締役 長谷川 泰

組織概要

商号	株式会社 葦山工業		
代表者	代表取締役 長谷川 泰		
所在地	〒410-2121		
(本社)	静岡県伊豆の国市中条1-1	☎055-949-2172	FAX055-949-2170
(本社事務所)	静岡県伊豆の国市中条304	☎055-949-2172	FAX055-949-2170
(資材置場)	静岡県伊豆の国市中条242		
(冷川採取場)	静岡県4伊東市鎌田阿原ヶ沢1297-61		
設立	昭和42年6月		
資本金	20,000,000 円		
環境管理責任者 及び連絡先	代表取締役 長谷川 泰 ☎055-949-2172		
事業活動内容	土木工事業・舗装工事業・砂販売		
登録許可	静岡県知事 特-07第3502号 土木工事業、とび・土工事業、ほ装工事業 産業廃棄物収集運搬（現在のところ自社工事のみ稼働） 許可番号 第2201043675号 産業廃棄物の種類 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び 陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず 以上6品目		
ISOアクション21 認証・登録範囲	全組織、全活動、全従業員を対象としています。 環境活動レポートの対象期間 2024年6月～2025年5月 レポート作成日：25年7月1日		

会社位置図



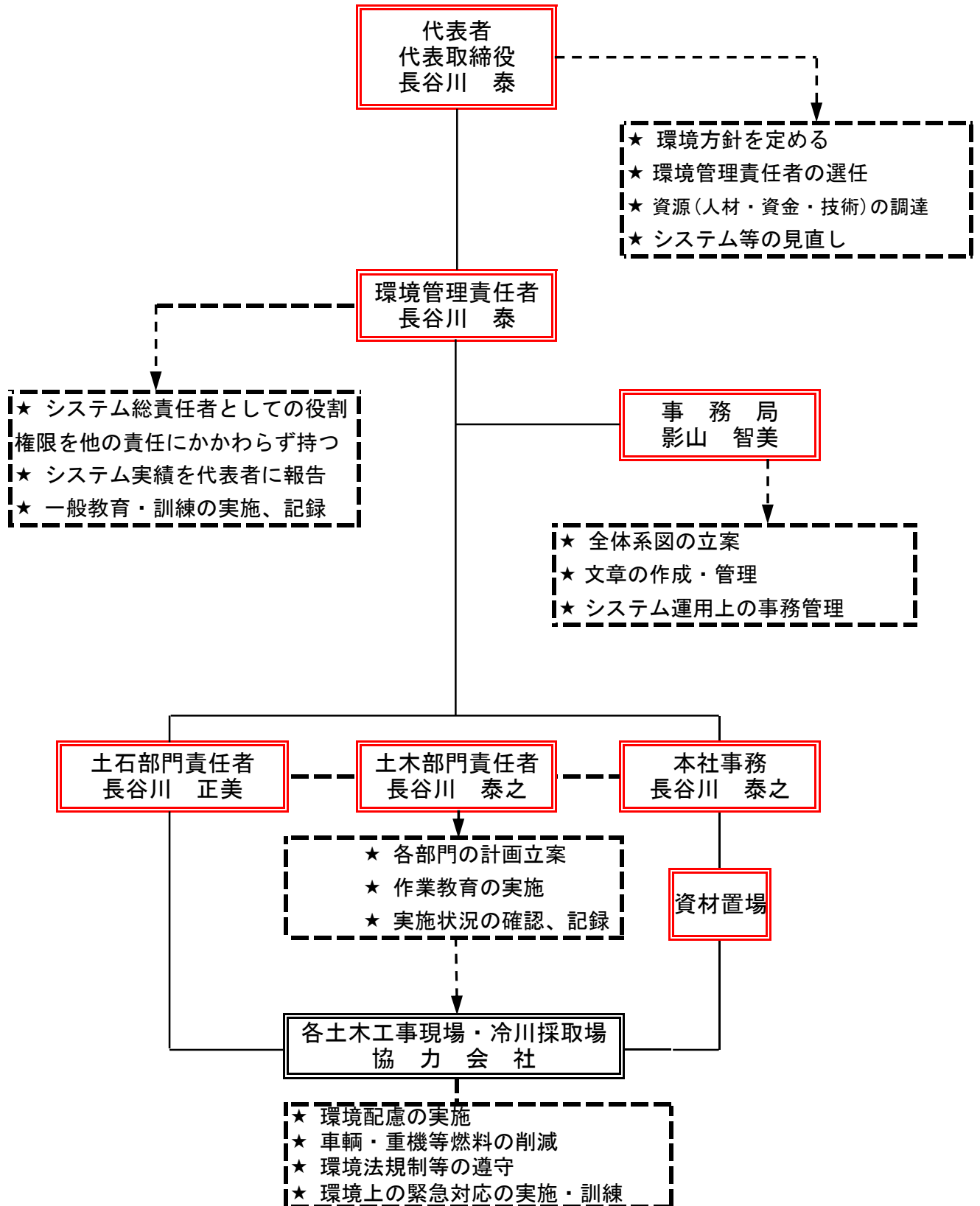
事業規模

(注) 決算月 6月～5月

活動規模	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
売上高	百万円	230.2	172.5	141.2	147.4
従業員	人	7.0	7.0	7.0	7.0
床面積	m ²	1187.0	1187.0	1187.0	1187.0
(事務所敷地)	(m ²)	(375.0)	(375.0)	(375.0)	(375.0)
(資材置場)	(m ²)	(812.0)	(812.0)	(812.0)	(812.0)
()					

承認	作成
長谷川	長谷川
7・6・1	7・6・1

EA21 実施体制図



中 短 期 環 境 目 標

承認	作成
長谷川	長谷川
7・5・28	7・5・25

令和7年度東京電力排出係数0.423kg-CO₂/kwh

取 組 項 目			基 準 値					
			環 境 目 標					
			2024年度 (R6・6月～R7・5月)	2025年度 (R7.6月～R8.5月)	2026年度 (R8.6月～R9.5月)	2027年度 (R9.6月～R10.5月)		
二酸化炭素搬出量の削減	電力使用量の削減		事務所	3,633 KWh	0.2%削減 3,625 KWh	0.2%削減 3,618 KWh	0.2%削減 3,115 KWh	
			現場	19,106 KWh	19,067 KWh	19,029 KWh	18,990 KWh	
			CO ₂	9,619 kg-CO ₂	9,600 kg-CO ₂	9,581 kg-CO ₂	9,562 kg-CO ₂	
	燃料使用量の削減	灯油使用量の削減 (事業活動に伴う使用0)		事務所	0 l	0 l	0 l	0 l
				現場	0 l	0 l	0 l	0 l
	自動車燃料使用量の削減	ガソリン	事務所	0 l	0.2%削減 0 l	0.2%削減 0 l	0.2%削減 0 l	
			現場	3,720 l	3,713 l	3,706 l	3,699 l	
		軽油	事務所	8,630 kg-CO ₂	8,613 kg-CO ₂	8,596 kg-CO ₂	8,589 kg-CO ₂	
			現場	28,798 l	28,740 l	28,683 l	28,625 l	
	二酸化炭素排出量			74,299 kg-CO ₂	74,149 kg-CO ₂	74,002 kg-CO ₂	73,853 kg-CO ₂	
廃棄物搬出量の削減	産業廃棄物搬出量の削減	現場	341.00 t	0.1%削減 340.66 t	0.1%削減 340.32 t	0.1%削減 339.98 t		
	一般廃棄物搬出量の削減	事務所	0.402 t	0.1%削減 0.400 t	0.1%削減 0.399 t	0.1%削減 0.398 t		
水使用量の削減		事務所	498.00 m ³	0.2%削減 496.00 m ³	0.2%削減 495.01 m ³	0.2%削減 494.02 m ³		
現場の環境活動		現場	現場の清掃（完了時100%）	現場の清掃（完了時100%）	現場の清掃（完了時100%）	現場の清掃（完了時100%）		

株式会社 荊山工業

環境活動の取組結果及び評価

評価基準

◎	0.5%以上削減
○	0.3%以上削減
△	0.1%以上削減
×	0.0%以下削減

二酸化炭素搬出量の削減

・電気使用量の削減

【事務所】

		目標値	実績	達成率
			6月～5月	合計
2024年度	KWh	9,320	3,633	
	kg-CO ₂	4,250	1,537	
評価		-2713		◎ 64%減

【現場】

		目標値	実績	達成率
			6月～5月	合計
2024年度	ℓ	2,100.000	19,106.000	
	kg-CO ₂	958.000	8,082.000	
評価		7124		

・取組内容

- ・節電運動の展開
(スイッチ付近に節電ステッカーを張る)
- ・未使用時消灯の徹底
- ・空調温度の徹底 (設定 28℃・20℃)

- ・取組み後、順調の節減できているので、このペースでの節減は難しいと思いますが、努力して行きたいと思います。

・燃料使用量の削減 (ガソリン)

【事務所】

		目標値	実績	達成率
			6月～5月	合計
2024年度	ℓ	5,953.000	3,720.000	
	kg-CO ₂	13,562.000	8,630.000	0.636
評価		-4932		◎ 36%減

・取組内容

- ・アイドリングストップの徹底
- ・エコドライブの徹底
- ・車両走行距離の管理 (燃費の把握)
- ・急加速・急発進の禁止

・評価

- ・事務所・現場での削減が良く出来ているので、この節減量を維持できるように努力してまいります。特に現場に於いては、予想以上の節減ができましたので今後も取組みに一層の努力をしていきたいです。

環境活動の取組結果及び評価

二酸化炭素搬出量の削減

- ・燃料使用量の削減（軽油）

【現場】

		目 標 値	実績	達成率
			6月～5月	合 計
2024年度	ℓ	43,437	28,798	
	kg-CO ₂	112,067	74,300	0.663
評 価				◎ 34%減

- ・取組内容

- ・アイドリングストップの徹底
- ・エコドライブの徹底
- ・車両走行距離の管理（燃費の把握）
- ・急加速・急発進の禁止

- ・評価

- ・昨年度は余り節減出来ませんでしたが今年度は節減できましたので、今年度の取組み内容に一つ二つと工夫を行い取組んでいきたい。

.化学物質の使用はありません。

環境活動の取組結果及び評価

廃棄物搬出量の削減

- ・ 廃棄物搬出量の削減

【現場・事務所】

		目 標 値	実績	達成率	
			6月～5月	合 計	
2024年度	廃棄物 (t)	400.200	340.730	0.851	15%減 33%減
	一般 (t)	0.601	0.402	0.669	
評 価					○

- ・ 取組内容

- ・ 材料取りの見直しを図りスクラップを減らす
- ・ 分別箱の設置 (表示)
- ・ リサイクル品の明示
- ・ リサイクル品の拡大
- ・ 中間処理業者の調査と拡大

- ・ 評価

- ・ 昨年度に比べ今年度は大分削減が出来ました。今後はこの状態を維持出来るように努力していきたい。

水使用量の削減

		目 標 値	実績	達成率	
			6月～5月	合 計	
2024年度	m	497.00	498.00	1.00	
評 価					× 0.2%増

- ・ 取組内容

- ・ 節水運動の展開
(節水ステッカーの貼付け)
- ・ 無駄・たれ流しの厳禁

- ・ 評価

- ・ 今年度は漏水も無く節減が出来ました。今後も節減に向けて取り組んで頂きたい。

環境配慮施工の取組み結果

- ①低排出ガス重機の使用
- ②低騒音型重機の使用
- ③再生材料の使用
- ④交通誘導員の設置
- ⑤粉塵対策
- ⑥工事後の清掃実施

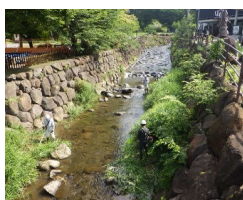
- ・ 評価

- ・ 良く頑張って頂いたと思いますが来期も目標に向かって取り組んで頂きたい。

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量	kg-co2/年	139033	134144	133830	92549
産業廃棄物排出量	トン/年	503.93	401	397	340.73
一般廃棄物量排出量	トン/年	0.608	0.063	0.599	0.402
水使用量	m3/年	570	510	498	498

環境活動の内容
・ボランティア活動



伊豆の国市奉仕作業 R6年6月

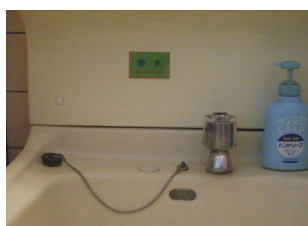
《 取組み状況 》



(分別容器)



(節水表示)外水道



(節水表示)



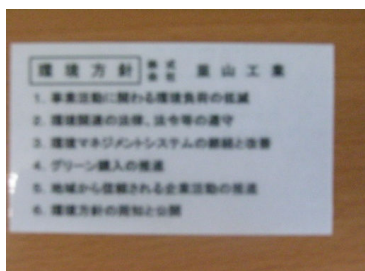
(節電表示)



(節電表示)エアコン



(コピー紙削減 表示)



環境方針カードの携帯(社員全員)
(個人目標の設定)

令和7年度（2025年度） 環境目的・目標推進運用計画書

承認	作成
長谷川	長谷川
7・5・25	7・5・22

目的	目標	推進実施項目	担当区分	2025年度						2026年度					摘要	
				6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		5月
エコアクション21取得	2011年3月認証取得	認証登録審査受審	社員全員										中間審査			
		管理者活動業務	社長	実施内容の確認及び指示						実績確認・評価						
		データ収集・運用管理	環境責任者						データ収集・分析							
		環境活動		環境目標と環境計画の推進												
				5S活動の推進（整理・整頓・清潔・清掃・しつけ）/排出物の完全分別推進												
環境への負荷の削減	二酸化炭素排出量の削減	エネルギー月間実績の把握	総務(影山)		表示の実施		実施状況の確認		見直し改善					見直し改善		実施効果の分析
		電気使用量の削減【会社】		節電の表示・未使用時消灯の徹底												
		車両の燃料使用量の管理【会社】	影山	アイドリングストップの徹底・エコドライブの徹底												
		車両走行距離の管理【会社】	影山	車両走行距離の管理												
		車両の燃料使用量の管理【現場】	土木部門	アイドリングストップの徹底・エコドライブの徹底												
		車両走行距離の管理【現場】	環境責任者	車両走行距離の管理												
	廃棄物最終処分量の削減	分別回収の実施	環境責任者		明示の実施		実施状況の確認		見直し改善					見直し改善		実施効果の分析
		分別箱の設置【表示】		分別状況の実施・確認												
		リサイクル品の明示		リサイクル品明示の実施												
		リサイクル品の拡大		工事において使用できるリサイクル品の調査・記録												
						確認調査								見積	契約	
	水資源の節水	水道使用量の管理と節水【総排水量の削減】	総務(影山)	無駄・たれ流しの禁止・節水表示の実施												実施効果の分析
	現場の環境改善	再生砕石利用拡大		再生盛土材・再生基礎材・再生密粒度Asの利用促進・型枠材の転用（3回→6回）												実施効果の分析
	教育・訓練の実施	認識・自覚等の向上	社長	管理者教育・環境全員教育				緊急対応関連実施			管理者教育	全員教育	フォローアップ教育			

昨年度取組は十分行えており、内容に問題は無いと判断し、翌年度もすべての項目を継続実施とする。

株式会社 荊山工業

(株) 荏山工業 環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況チェック表

(評価一 ○:法規制等に適合、△:法規制等から逸脱の可能性有り、×:法規制等から逸脱している)

遵守チェック
坂本
7・5・28

設備・施設・活動項目	該当する条項等	法規名	主要法規制等	法基準(値)	当社の対応	管理部門(者)等	遵守状況	
一般廃棄物の搬出 (可燃ごみ・OA用紙・木くず等)	第3条 第2条12項	・ 環境型社会形成推進基本法 ・ 廃棄物処理法 ・ 伊豆の国市廃棄物処理に関する条例	①廃棄物の削減 ②廃棄物の適正処理の確保 ③回収又は処分は定められた業者へ委託		①②廃棄物削減活動の実地 ③指定業者への回収・処分の委託 ③分別して指定日に回収場所に収める	総務部門	・ E A 21取組・実施 ・ 指定業者への委託確認	○
産業廃棄物の搬出 (廃プラ・廃油・上質紙・金属くず・汚泥・がれき類等)	第3条 第12条 第8条 第18条 第12条 第10条 第12条	・ 廃棄物処理法 ・ 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	①廃棄物の削減 ②廃棄物の適正処理の確保 ③産業廃棄物の保管基準の遵守 ④廃棄物の飛散・流出・地下浸水の防止 ⑤産業廃棄物の処理委託基準の遵守 ⑥産業廃棄物の委託契約書の記載事項の遵守 ⑦マニフェストの管理義務 ⑧産業廃棄物管理責任者の選任の遵守 ⑨産業廃棄物処理の委託先の所在地の確認と記録の保存 ⑩不適正な処理に対する措置と県への報告の義務 ⑪マニフェスト交付状況報告書提出	③④保管場所の表示(60cm*60cm以上) (保管場所の旨・廃棄物の種類・管理者又は名称及び連絡先) ⑤委託業者との契約・許可証明書 ⑥廃棄物の種類・数量・運搬の最終目的地・最終処分の所在地・処分方法・処理能力・契約の有効期限・支払額等 ⑦マニフェスト交付日からB票・D票は90日以内、E票は180日以内に受領・マニフェストは5年間保管義務 ⑧産業廃棄物管理責任者の任命 ⑨年1回以上実地確認と記録の5年間保存 ⑩前年度分を6月30日までに知事に報告	①②廃棄物削減活動の実地 ③④産業廃棄物置場の表示板設置 ⑤委託業者との契約書・許可証明書の確認 注:許可期限期日 ⑥委託契約書の記載内容の確認 ⑦建設マニフェストの交付・保管・戻り状況の確認及び保管状況 ⑧産業廃棄物管理責任者任命と権限委譲 ⑨年1回処分業者実地確認・記録の保存 ⑩国・県・市へのマニフェストの集計報告 ⑪前年度分を6月30日までに知事に報告	各部門 土木部門 総務部門 管理責任者	・ E A 21取組・実施 ・ 表示板設置確認 ・ 許可証明書・契約書管理表確認。 ・ 産業廃棄物管理責任者任命体制表記記載確認 ・ 処分業者実地済(3社) 木村土木確認:23年9月20日 伊豆六石確認:23年9月21日 土屋石材:23年9月22日 ・ マニフェスト交付状況報告済み (電子マニフェスト使用)	○
エネルギーの使用 (電気・ガソリン・軽油等)	第4条	・ 省エネ法	①エネルギー使用の合理化義務		①電気使用量の削減 ②燃料使用量の削減	管理責任者	・ E A 21取組・実施	○
建設業請負工事		・ 建設業法	①建設業の許可 ②建設工事の請負契約 ③雑則	①許可区分、5年毎更新 ②契約書の成立(提出書類の作成) ③標識等の設置	①許可区分及び更新の確認 ②工事毎に書類を提出及び表示する ③各現場毎に掲示及び設置する	総務部門 土木部門	・ 許可証の確認 ・ 実施確認	○
建設副産物の処理	第9条 第12条	・ 建設リサイクル法	①分別解体等の実施、記録 ②対象建設工事の届出等の義務 ③収集運搬業者関係各種届出	①特定建設資材廃棄物を分別し再資源化 ②工事に着手する7日前までに都道府県知事に届出 ③収集運搬の届け出	①廃棄物を中間処理施設に運搬及び委託 ②工事着手7日前に届出する ③着手前に契約を交わす	総務部門	・ 実施確認	○
土木工事 建設機械の使用による 騒音・振動の発生	第14条	・ 騒音規制法(第14条1項) ・ 静岡県生活環境の保全等に関する条例	①特定施設の届出 ②規制基準の遵守義務 ③特定建設作業の実施届出書	①新設・変更の工事開始30日前 (氏名又は名称・所在地・種類・防止方法等) ②規制基準の遵守(第2種区域)	①届出書の確認 ②測定結果の確認 ③削岩機・ブレーカー等を使用する作業(届出書)	土木部門	・ 届出書の確認 ・ 測定結果の確認	○
土木工事 建設機械の使用による 振動の発生	第14条 第15条	・ 振動規制法(第14条1項) ・ 静岡県生活環境の保全等に関する条例	①特定施設の届出 ②規制基準の遵守義務 ③特定建設作業の実施届出書	①新設・変更の工事開始30日前 (氏名又は名称・所在地・種類・防止方法等) ②規制基準の遵守(第1種区域)	①届出書の確認 ②測定結果の確認 ③削岩機・ブレーカー等を使用する作業(届出書)	土木部門	・ 届出書の確認 ・ 測定結果の確認	○
特定建設機械使用	第28条	・ オフロッド法	①排ガス対策証明書	①証明書(適合確認)	①証明書の確認(適合確認)	土木部門	・ 適合確認	○
水質汚濁の防止 (洗浄排水)	第2条	・ 水質汚濁防止法 ・ 静岡県生活環境の保全等に関する条例	①規制基準の遵守義務		①適正使用・適正処理 ②委託業者の測定結果の確認	土木部門	・ 手順書の確認 ・ 測定結果の確認	○
業務車輛		・ 道路3法 (道路法・道路運送車輛法・道路交通法)	①法定点検・整備・積載基準の遵守		①整備状況の確認 ②積載量の確認 ③含水比の高い土砂等は水きりを行う	総務部門 土木部門	・ 整備の確認	○
特定家電廃棄 (テレビ、エアコン、冷蔵庫、自動車等)	第6条	・ 家電リサイクル法	①廃棄時の引取業者への引渡し料金支払い		①廃棄時に指定業者に処理依頼	総務部門	・ 廃棄処分なし	○
業務用エアコンの廃棄 第一種特定製品	第19条	・ フロン回収・破壊法	①廃棄時の引取業者への引渡し ②三か月に一度の自主点検(重機のエアコン)		①廃棄時に指定業者に処理依頼	総務部門	・ 廃棄処分なし	○
リサイクル品購入	第5条	・ グリーン購入法		①物品の購入、役務の提供を受ける場合はできるかぎり再生物品の購入に努める	①環境配慮型物品の購入	総務部門 土木部門	・ 実施確認	○

※ 上記環境関連法規については、法令遵守を遂行しており違反等はありませんでした。
又、過去3年間に於いても行政から指摘事項や指導等はありませんでした。
又、近隣住民からの苦情、訴訟等もありませんでした。

代表者による全体評価と見直し記録

(定期見直し：毎年5月)

承認	作成
長谷川	坂本
7・5・26	7・5・26

(適切性・妥当性・有効性の確認)

見直しに必要な情報		変更の必要性の有無・指示事項
環境管理責任者の報告	環境管理責任者のコメント・提案	代表者
【取組状況の評価結果】 ①前回までの代表者の指示事項の対応 ・特に無 ②是正・予防処置の状況 ・埋設管(水道)の試掘調査の実施 ③環境関連法規制等の遵守状況 ・評価を実施した結果遵守されていた。	【環境方針】 ・特に無 ・埋設物事前調査は、工期的にも経済的にも効果があるので実施していきたい。 ・遵守の継続を望みます。	【環境方針】 変更の必要性：有 無
【目標・環境活動計画の達成状況】 環境活動計画書による ①電力の削減 ◎ ②燃料の削減 ◎・◎ ③廃棄物の削減 ○ ④節水 ×	【目標・環境活動計画】 ・今年度の節減を維持したい。 ・仕事量によって変化するが、効率を考える。 ・廃棄物については、仕事内容によって変化。 ・漏水等の無駄なたれ流しに十分注意する事。 ・少しずつ増えている傾向にある。	【目標・環境活動計画】 ・燃料の削減に於いては、今後社用車の購入の際エコ車の購入を考えております。 ・今年度の対応に問題は無く、次年度も継続実施とする。 変更の必要性：有 無
【周囲の変化状況】 ①外部コミュニケーション記録より ・特に無 ②環境関連法規制等の動向等 ・特に無	【その他の環境経営システムの各要素】 ・特に無 ・特に無	【実施体制等環境経営システムの各要素】 ・特に無 ・特に無 変更の必要性：有 無